

緊急事態対処マニュアル 1

平素の準備

1. 連絡体制の確立

- () 在留届を提出していますか。
- () 緊急時連絡先一覧表等を備えていますか。
- () 電話以外の連絡手段を持っていますか。 いざという場合電話は通じません
- () 近隣邦人との連絡は密ですか。

2. 一時避難場所、緊急時避難先の確保

- () 付近の緊急避難場所を確認していますか。
- () ~~日本大使館の場所をご存じですか。~~
避難場所名

3. 携行品の準備

- () 旅券は確実に保管していますか。有効期限は十分ですか。所持人欄に記入はありますか。
- () 非常食、水は確保していますか。
- () 非常用持ち出し袋等を準備していますか。 医薬品、携行燃料、衣類、懐中電灯、ロウソク、携帯ラジオ、ナイフ、地図、タオル等
- () 貴重品の管理は確実ですか。 非常事態が発生した場合に当座の間家族が必要とする現金、カード、保険証書等
- () 自動車の整備は確実ですか。

4. その他

- () 国外脱出手段は確認していますか。
- () 脱出手段として航空会社とアクセスできますか。

参考

オーストリア航空 806・0000・0001、ルフトハンザ航空 930 - 4242
 エール・フランス 939・7010、ブリティッシュ航空 954・7000・8000



緊急事態に備えてのチェックリスト

1. 旅券、IDカード

- 旅券については、**常時6ヶ月以上の残余有効期間**がありますか（6ヶ月以下の場合には大使館で更新の手続きを申請して下さい）。
- 旅券の最終頁の「所持人記載欄」は漏れなく記載してありますか。
- 下段に**血液型（blood type）**何型と記載してありますか。
- 当国における**IDカード（リッチナ・カルタ）**はいつでも持ち出せる状態にしてありますか。有効期限は経過していませんか。

2. 現金、貴金属、貯金通帳等の有価証券、クレジットカード

- 上記のものは**、緊急時に旅券同様すぐに持ち出せるように保管してありますか。
- 現金は**家族全員が10日間程度**生活できる外貨は用意してありますか。
- 当座必要な現地通貨**をあらかじめ用意してありますか（通貨持ち出し制限があります）。

3. 自動車等の整備

- 自動車をお持ちの方はお車を**常時整備**してありますか。
- 燃料**は十分入っていますか。
- 車内には、**常時懐中電灯、地図、ティッシュ**等備わっていますか。
- 自動車を保有していない方は、**近所に住む**自動車を保有している人と連絡を取れますか。必要な場合、**同乗できるように**相談してありますか。

4. 携行品の準備

避難場所への移動を必要とする場合に備え、上記1.～3.に加え次の携行品を備えて、すぐに持ち出せるようになっていますか。

- 衣類・着替え**
- 履き物**
- 洗面用具**（タオル、歯磨きセット、石けん等）
- 非常食料等**
 - ・ 自宅待機のため準備しておくもの～米、調味料、缶詰類、インスタント食品、粉ミルク等の保存食、家族全員が10日間程生活できる量のミネラルウォーター等。
 - ・ 一時避難して自宅から避難する場合には、インスタント食品、缶詰類、粉ミルク、ミネラルウォーター等を携行して下さい。
- 医薬品**
家庭用常備薬の他、外傷薬、消毒用石鹸、衛生綿、包帯、絆創膏等
- ラジオ及び予備電池**
短波放送が受信できるもの（NHK海外放送、BBC、VOA等）
- その他**
懐中電灯、予備強力バッテリー、ライター、ロウソク、マッチ、ナイフ、缶切り、栓抜き、紙製食器、割り箸、固形燃料、簡単な炊事道具等、他にヘルメット等頭部を守るもの